

# 2018 あいち反核平和ニュース

2018 年

12 月 18 日発行

発行：原水爆禁止愛知県協議会（愛知県原水協）

TEL：052-932-3219 FAX：052-931-2651

職場・地域・学園の取り組み、情報をお知らせください。

## 瀬戸市が非核平和都市宣言を議決

12 月 17 日に、瀬戸市が非核平和都市宣言を議決しました。市長提出議案として、全会一致で議決されました。自民新政クラブ公明党瀬戸市議団、日本共産党瀬戸市議団からの賛成討論がありました。

瀬戸反核センターが、12 月議会に向けて非核平和都市宣言の請願を出す運動を進める中での市長提案議案となりました。全ての議員にお手紙を出し、面会してくれる方々とお話させて頂いた結果、目的に核兵器廃絶を盛りこんだ「平和都市宣言」となりました。

議案の内容は以下のとおりです（県原水協が、FAX での議案を打ち直しました）。

これで、愛知県内での非核平和都市宣言は、40 自治体となりました。（非核の政府を求める愛知の会調べ）

30 年市長提出第 87 号議案

平和都市宣言について

本市は、世界の恒久平和を願い、市民とともに戦争のない社会を実現するため、次のように平和都市の宣言をするものとする。

平成 30 年 12 月 17 日提出

瀬戸市長 伊藤 保徳

### 平和都市宣言

世界の恒久平和は、人類共通の願いです。

しかし、今なお世界各地では、核兵器の保有や武力紛争など、平和な暮らしを脅かす様々な問題が起きています。

こうしたなか私たちは、世界唯一の被爆国の国民として、核兵器の廃絶と戦争のない社会の実現を目指していかなければなりません。

先人のたゆまぬ努力により築かれた豊かな自然と文化を次世代に引き継いでくために、平和への誓いを新たにし、瀬戸市はここに「平和都市」を宣言します。

(理 由)

この案を提出するのは、世界の恒久平和を願い、平和都市の宣言をする必要があるからです。